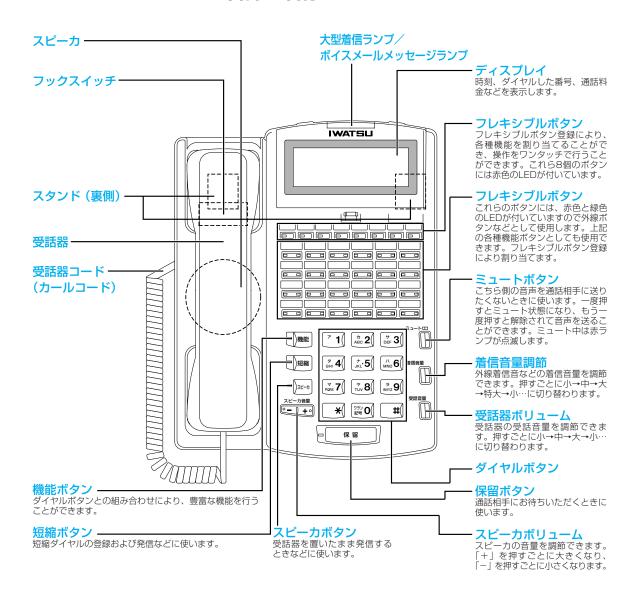


ディスプレイ付多機能電話機

# [操作早見表] 各部の名称とはたらき



### 外へ電話をかけるとき〈外線発信〉

外へ電話をかけるとき 〈一般発信〉

短縮ダイヤルをかけるとき 〈短縮ダイヤル〉(注2)

最後の相手にかけ直すとき 〈ラストナンバリダイヤル〉

応答しない相手に何度もかけ 直すとき

〈オートリピートダイヤル〉(注3)

空いている [外線] ボタンを押 し、次に受話器を取り上げます (または [スピーカ] ボタンを 押します) (緑色のランプが点 滅し「ツー」という発信音がし

呼び出し中または通話中状態で、

[リピート] ボタン(注1)を押し

2

電話番号をダイヤルします。

[短縮] ボタン、短縮番号の順 にダイヤルします。

[再発信] ボタン(注1)(または、 [短縮]+[井]ボタン)を押します。

受話器を置きます(自動的に設 定回数分繰り返しかけ直されま

(注1) フレキシブルボタン登録により割り当てます。 (注2) 短縮ダイヤルの登録方法は裏面にあります。

(注3) オートリピートダイヤルを解除する場合は [スピーカ]、[リピート]、[★] ボタンの順に押します。

### 外からの電話を受けるとき〈外線着信〉

外からの電話を受けるとき 〈外線着信〉

受話器を置いたまま外線と通 話するとき 〈ビルトインスピーカホン〉(注2)

お待ちいただくとき 〈外線保留〉

保留した外線を他の人が受け ないようにするとき 〈外線自己保留〉

着信している [外線] ボタンを 押します(赤色の点滅が緑色に 変わります)。

[マイク] ボタン (注1)(または [機能] + [6] [1] ボタン) を押します)。

通話状態で [保留] ボタンを押 します。

通話状態で [機能]、[保留] ボタ ンの順に押します。

2

受話器を取り上げます。

「スピーカ」ボタンを押します。

2

再びお話しするときは、保留中 の[外線] ボタンを押し、受話 器を取り上げます。

3

お話しします。

お話しします。

(注1) [マイク] ボタンはフレキシブルボタン登録により割り当てます。もう一度 [マイク] ボタンを押すと、内蔵マイクがOFFとなります。

(注2) オプションユニットが必要です。

## 内部の人を呼び出すとき〈内線発信〉

音で呼び出すとき 〈内線トーン呼び出し〉

声で呼び出すとき 〈内線音声呼び出し〉

呼び出したい部署の空いている 電話機を呼び出すとき 〈内線代表呼び出し〉

受話器を取り上げます(または [スピーカ] ボタンを押します) (「ツッツッツッ」という内線発 信音がします)。

相手の内線番号をダイヤルしま す。

相手の内線番号、「井 ] ボタン の順にダイヤルし、受話器で「○ ○さん」のように呼びかけます。

相手の内線グループの代表番号 をダイヤルします。

お話しします。

### 内部から呼び出しを受けるとき〈内線着信〉

受話器を取り上げて応答する とき

〈内線自動応答〉

音声による内線呼び出しに、受 話器を取り上げずに応答すると

き〈内線ハンズフリー応答〉

お待ちいただくとき 〈内線保留〉

「トゥルトゥルトゥル」という 呼出音が鳴ります。

「○○さん」という呼出音声が 聞こえます。

通話状態で [保留] ボタンを押

します(内線保留状態になりま

[マイク] ボタン(注1)(または [機能] + [6] [1] ボタン)を 押します。

受話器を取り上げます。

2

再びお話しをするときは保留中 の [内線] ボタンを押し、受話 器を取り上げます。

3

お話しします。

(注1) [マイク] ボタンは、フレキシブルボタン登録により割り当てます。もう一度[マイク] ボタンを押すと内蔵マイクがOFFとなります。

# 通話を他の人に回すとき〈転送〉

近くの人に声をかけて回すとき 〈保留転送〉

特定の内線番号に回すとき 〈外線自動転送〉

不在中にかかってきた電話を、 指定した電話機に自動転送す るとき〈不在転送〉

通話中の内線を他の電話機に 強制的に転送するとき 〈内線キャンプオン〉

通話状態で [保留] ボタンを押 します。

通話状態で [転送] ボタンを押 し、転送先の内線番号をダイヤ ルします。

内線に接続します。

通話状態で[転送] ボタン(ま たは[保留]ボタン)を押し、 転送先の内線番号をダイヤルし ます。

「○○さん××番に電話です」 のように呼びかけます。

2

つながったら「○○さん××番 に電話です」のようにお話しし て受話器を置きます。(注1)

2

[不在転送] ボタン(注2)を押し、 転送先の内線番号をダイヤルし ます(「プップップットと確認音 がします)。

(強制的に転送されます。)

3

3

転送された人はお話しします。

呼ばれた人は該当する [外線]

ボタンを押しお話しします。

転送された人はお話しします。

転送先、転送元のディスプレイ

に不在転送であることが表示さ

れます。(注3)

(注1) 転送できない場合は、[転送] ボタンを再び押せば、保留した外線に応答できます。(注2) フレキシブルボタン登録により割り当てます。 (注3) 転送を取り消しする場合は内線接続し、[不在転送]、[ \* ] ボタンを押してください。

### 3人または4人で同時に通話するとき〈会議通話〉

外線または内線と通話中に会議 通話をするとき

〈外線会議通話〉〈内線会議通話〉

通話中の他の電話機に割り込 み会議通話するとき 〈バージ・イン〉

外線と通話中に他の外線を呼 び出して会議通話をするとき 〈複数外線会議通話〉

通話状態で [転送] ボタン(注1) を押し、参加させたい内線番号 をダイヤルします。

通話中の該当する [外線] ボタ ンを押します(または、内線番 号をダイヤルします)。

通話状態で [保留] ボタン、空 いている [外線] ボタン(注1)の 順に押します。

相手が応答したら「会議通話に 参加してください」のように呼 びかけます。

受話器を取り上げ、[会議] ボ タン(注1)を押します。

[会議] ボタンを押し、3人でお 話しします。

※4人で通話する場合はそれぞ れ同じ操作を繰り返します。

[会議] ボタン、保留してある 「外線」ボタンの順に押し、3人 でお話しします。

※4人で通話する場合はそれぞ れ同じ操作を繰り返します。

相手の電話番号をダイヤルし、 応答後「会議通話に参加してく ださい」のように呼びかけます。

(注1) フレキシブルボタン登録により割り当てます。

### 短縮ダイヤルを登録するとき〈短縮登録〉

相手の電話番号の登録方法

外線グループ番号(発信でき

る外線番号) も登録するとき

相手先名の登録方法

受話器を置いた状態で [機能] ボタン、[短縮] ボタンの順に 押します。

※連続して登録する場合、2回 目からは [短縮] ボタンのみ を押します。(注1)

2

登録する短縮番号 (90~99)、 相手の電話番号(32桁以内) の順にダイヤルします。

3

録されます)。

[機能] ボタンを押します(登

連続して登録する場合は、操作を 繰り返します。

[#]ボタンを押し、登録する 短縮番号 (90~99)、外線グ ループ番号(01~40)の順に ダイヤルします。

連続して登録する場合は、操作を 繰り返します。

2

「★ ] ボタンを押し、登録する 短縮番号(90~99)、相手先 名(10桁以内)の順にダイヤ ルします。

※文字の入力方法は下表をご参 照ください。

連続して登録する場合は、操作を 繰り返します。

登録内容を変更する場合は、登録方法を繰り返します。

(注1) 相手の電話番号、外線グループ番号、相手先名を任意に選択しながらの連続登録はできません。

#### ■文字の入力方法

- 1) [★] ボタンでカタカナ入力モード、英数字入力モードを選択します(最初は英数字入力モードになっており、交互に切り替わります)。
- 2) ダイヤルボタンで文字を選択し、[保留] ボタンで確定します(自動的に次の入力待ちになります)。 ※再度[保留]ボタンを押すと1つ前の文字が取り消されます。
  - ※受話器の上げ下げで登録を中止できます(そのとき入力した文字はすべて取り消されます)。
- 3) [機能] ボタンを押すと登録が完了します。

#### ■文字対応表

数字(0~9)を押すごとに、対応する表示文字が変わります。例えば、英数字モードのとき[2]ボタンを押すと、 🗛→B→C→2] の順に、カ 

英数字入力モードの場合 カタカナモードの場合 カキクケコ2-ABC2 2 -1( 2( <del>3(|</del> アイウエオ1--1( 3<del>(|</del> -DEF3 - サシスセソ3 JKL5 ナニヌネノ5 5( 5 4( <del>6(|</del> 4( 6<del>(|</del> -MN06 タチツテト4-- ハヒフへホ6 GHI4-ヤユヨ8・ TIIV8-**7**( 8 9/ -WXYZ9 **-7**( 8 9( PQRS7-マミムメモ7-- ラリルレロ9 -.080-ワヲン゜゛-0-カタカナモードー **\***( # \_大文字/小文字 **\***( # Ф( 英数字モードへの -0 - 大文字/小文字 (アイウエオヤユヨ) の への切り替え 切り替え 切り替え 切り替え